



太田市生活支援体制整備事業

第2層協議体「ふれあい沢野」



平成30年度に第2層協議体「ふれあい沢野」は”世代間交流ができ、助け合い、健康で自分らしく暮らせるまち”を目指して設立されました。

高齢になっても、ひとり暮らしになっても、安心して豊かな暮らしができる沢野地区の将来を見据え「互助による地域づくり」を目標に、おおむね2ヶ月に1回沢野行政センターで話し合いが行われています。



協議体の様子

協議体の圏域について

協議体とは・・・
区長、民生委員、ボランティアなど、地域の多様な主体がメンバーとなり、現在行っている活動や無理なくできることなどをみんなで話し合う仕組みです。



第1層 市全体について話し合う場

- ・ 2層、3層で解決できないニーズの対応
- ・ 縦割り機関の連携を促進する役割

第2層 地区について協議し共有する場

- ・ 地域住民（役員含む）と専門職との連携の場
- ・ 事業の啓発（互助による地域づくりの推進）
- ・ 人材育成（事業を学び、コーディネーターと連携）

第3層 実際に活動する場

- ・ 互助活動（気にかけて、支え合う仲間や友達とのつながりを増やす）

「2040年問題」をご存じですか？

2040年問題
人口減少
少子高齢化

問題① 介護職員は約57万人不足

問題② 介護費用の総額は…

2000年度 約 3.6兆円

2040年度 約27.6兆円(推計)

約7.7倍 ↓

介護保険だけに頼ることは難しい・・・



多少、認知機能が下がったり、足腰が弱くなっても…



補い合う関係があればつながりの中で支え合える！

ふれあい沢野では、互助による地域づくりを推奨しています



沢野地区の 地域のお宝

※一部をご紹介します



高林西町
ちょっと寄り道
健康体操とおしゃべりで
フレイル予防！



子どもすすく東町
見守り隊
学校の登下校の見守りで地域内・
世代間の交流を図っています。



不動公園
ラジオ体操

ご近所仲間と健康維持！



間々田さんちの
男のお茶飲み仲間

毎日顔を合わせることは、
見守りや気にかけてあう関係
にもなっています。



フラダンス
プルメリア

趣味の仲間は、気の合う仲間！
健康増進やメンバー同士の
つながりの場・交流の場！



朝倉さんちの
喫茶パルファン

お茶のみ仲間は助け合える仲間！



人と人とのつながりは、お互いを気につな

支え合う地域のお宝です。

住み慣れた地域で自分らしい生活を
続けるためには、こうしたつながりが大切です。



Follow me

